



消えた30分

ある日の出来事

7月15日 晴れ

今日も普通の日だった。
...はずだった。

午後**3時**に目が覚めた。

時計を見ると、3時30分。

おかしい。さっき見た時も3時だった。

30分、どこに消えた？

何も覚えていない。
ただ、手が泥だらけだった。

窓の外を見た。

庭に、新しい穴があった。
人が一人、入れるくらいの。

翌日の日記

(このページは破られている)

Speaker notes